

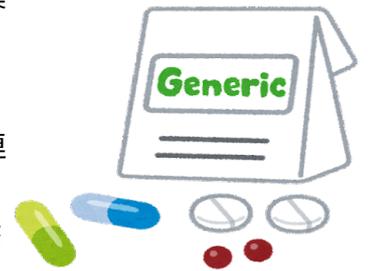
中国知財最前線セミナー【On Line】

昨年度は、中国北京万慧法律事務所と共同開催した、『中国知財事情が日本企業に及ぼす影響』シリーズセミナーをご聴講いただき誠にありがとうございました。お陰様で好評でしたので、今年度は『中国知財最前線』シリーズセミナーとして更に一步掘り下げ、権利者の皆様の関心が高いテーマにつき実務者目線で具体的に解説する6回シリーズのセミナーを実施しております。

今回は、その第4弾として、『中国医薬品専利紛争早期解決メカニズム及び関連制度のご紹介』のセミナーを開催いたします。

中国の専利法第4回改正は2020年10月17日、中国第13期全国人民代表大会常務委員会第22回会議で可決され、2021年6月1日から施行しました。今回の専利法改正は、医薬品専利紛争早期解決メカニズム（通常、「パテントリンケージ」と呼ぶ）を定め、かつ先発医薬品及び後発医薬品（ジェネリック医薬品）の企業間に利益の均衡をよりよくとるために関連規定を追加しました。今回の法改正は、国内外の製薬会社に大いに注目されました。

今回講座の趣旨は、中国医薬品専利紛争早期解決メカニズム及び関連制度の法的枠組み及び核心的内容を紹介するとともに、当該制度の特徴、製薬会社に対して現段階及び将来に生じえる影響、問題について検討することです。



申し込みフォームはこちらから

【募集対象】中国知財事情に関心を持つ方々、実務経験は問いません。

【第4回テーマ】中国医薬品専利紛争早期解決メカニズム及び関連制度のご紹介

1. 中国医薬品専利紛争早期解決メカニズム及び関連制度

-- 関連法制度の枠組み及び立法の進展

-- 関連法律規定の具体的な内容

医薬品専利紛争早期解決メカニズム

医薬品専利紛争早期解決メカニズムの具体的な内容及び運用方式

中国市販医薬品専利情報登録プラットフォーム

医薬品専利紛争早期解決メカニズムの関連制度

既存の後発医薬品の申請制度

専利存続期間の延長及び補償制度

ボラー（Bolar）条項

2. 中米両国関連制度の主な相違

-- 中国は、後発医薬品企業が新薬関連専利権存続期間中に生物学的同等性試験を行うことが当該専利権の侵害を構成しない制度を規定していない

-- 中国は、人民法院（裁判所）と国家知識産権局がいずれも保護範囲に含まれるか否かを判定可能--「双軌制（二重構造）」

3. 中国医薬品専利紛争早期解決メカニズムの特徴

-- 専利保護範囲に含まれる判定「双軌制」の特徴及び生じえる問題

-- 解決メカニズムにある医薬品監督管理部門

4. 中国医薬品専利紛争早期解決メカニズムの施行後に遭った問題及び展望

5. Q&A

【第4回開催概要】

開催日

令和3年11月17日（水）15時00分～16時00分

開催方式

※Zoomで開催します。講演は中国語で行われますが、講演は日本語通訳付きの録画で行われ、最後のQ&Aのみライブで行われます。ご質問はチャット機能を利用し随時受け付けます。（投影資料も日本語です）事前にご利用のPC・スマートフォン等で、ZOOMがご利用可能かご確認ください。

講師

唐 鉄軍（Tang Tie Jun）氏（万慧達知識産権 パートナー）

受講料

発明協会会員 無 料 一般（非会員）3,000円（消費税込み）

※一般の皆様へ（1）3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできません。
（2）一般参加者の受講料請求書は、開催日の10日前頃に郵送いたします

申込先

一般社団法人 大阪発明協会 (<http://www.jiiosaka.jp/>) kensyu@jiiosaka.or.jp
電話 06-4792-7621 FAX 06-4792-8781

申込日 年 月 日

講師：唐 鉄軍 (Tang Tie Jun) 氏

万慧達知識産権パートナー、南開大学理学士、北京化工大学化学工学修士、中国政法大学民商法修士、米国マーシャルロースク知識産権法学修士、ベテランの特許弁理士、弁護士として、特に重大な特許訴訟案件に豊富な実務経験を持つ。
国家知識産権局化学部の審査官と復審委員会の審判官を歴任し、豊富な特許審査の実務経験を持っている。その後、化学、生物及び医薬案件における国内の有名な特許事務所に入り、10年程パートナーを歴任し、その後英諾万知識産権事務所を設立。
多国籍企業と国内大手企業の特許紛争にコンサルティングと代理サービスを提供し、復審委員会と各級の裁判所で特許拒絶不服審判及び無効審判、特許行政訴訟及び権利侵害訴訟、特許権帰属の紛争案件を代理した。また、特許有効性の分析、侵害鑑定、自由技術実施分析及び企業の知的財産権戦略に関するアドバイザーサービスも提供。その主要分野は医薬、農業、化工、生物技術などの多くの分野に亘っている。



開催日	テーマ	定員
11月17日(水) 15時00分～16時00分	中国医薬品専利紛争早期解決メカニズム及び関連制度のご紹介	80名

会社名 または 氏名	部署名 および 連絡担当者
ご住所 〒	TEL
	FAX

受講者名	所属部署名	実務経験 年数	ご専門	E-mail
			(例) 電気機械	

※お申し込み者様宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。
※許可なくして講義内容の録音、録画等をおこなう事を固く禁じます。

発明協会会員以外の方へ→お支払方法（予納金・現金・銀行振込・郵便振替）

1.請求書（要・不要）

2.予納金処理の方 得意先コード No. - -

- 振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182
三菱UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472
- 郵便振替口座 00940-7-312572
- 口座名義 一般社団法人 大阪発明協会

◆ZOOM参加に必要なもの◆

次のいずれかの機器

- ・スマートフォン (iPhone・Android問わず)
- ・タブレット (iPad・Android問わず)
- ・パソコン (Windows・Mac問わず)

*いずれもネットに繋がる環境は必要です。また通信代が無制限でないプランの方はWi-Fi環境で接続してください。

- *あらかじめZoomの会員登録（アカウント作成）などは不要です。
- *スマートフォンの場合、バッテリーの消耗が気になりますので、電源ケーブルに接続した状態をおすすめします。
- *スマートフォンのYahoo!アプリでは接続できませんのでご注意ください。
(Google Chrome, Safariで接続してください)



◆ZOOM会議入室方法◆

開催1週間前前後を目処に大阪発明協会より参加申込者に招待メールをお送りいたします。お送りしましたメールに記載しているリンク先をクリックしてご入室下さい。